

平成23年度 エコスクール活動(環境学習)全体計画

東近江市立能登川南小学校

学校教育目標

豊かな心とたくましい体を持ち、意欲的に行動する児童を育成する。

めざす子ども像

よく考える子・感謝する子・ねばり強い子

エコスクール活動(環境学習)目標

自ら考え行動できる力の育成をめざす環境教育の推進

取り組みの視点

- ・総合的な学習の時間(ふるさと学習)を中心に実施する。
- ・理科、社会、家庭など各教科の年間計画に位置づけ、計画的・系統的に実施する。
- ・目的を明確にして取り組む。
- ・学習や体験したことから実践活動に結びつける。
- ・地域に根ざし地域に広げる展開をする。

・京都議定書
・滋賀県環境学習の推進に関する条例

・環境学習支援センター
・滋賀県河港課
・エコスクール支援委員会

・中教審答申『これからの環境教育・環境学習ー持続可能な社会を目指してー』

・環境行政担当課
・能登川博物館、埋蔵文化財センター
・農林水産担当課
・地域教育協議会
・環境保全団体
きぬがさ山の会
水生生物調査会

各教科・総合的な学習の時間・道徳・学校行事での環境教育			
水環境学習	環境問題学習	地域環境体験学習	環境美化活動
<p>・びわ湖フローティングスクール(5年生) びわ湖環境学習を中心とした環境学習プログラムを実施する。</p> <p>・山路川の環境調査(5年生) 地域の川の水環境を水生生物調査やパックテストなどの科学的調査を中心に実施する。地域での発表会やホームページでの公開など活動結果を公表する。</p>	<p>・各教科での学習 酸性雨、地球温暖化、ダイオキシンなど、地球環境の悪化の現状を学ぶ。省資源、省エネ、リサイクル等を理解する。</p> <p>・道徳での学習 地球資源の枯渇、自然破壊、希少生物の絶滅などを題材に環境保護について学び、環境を守ろうとする心を育てる。</p>	<p>・猪子山活動 地域の里山「猪子山」に全年で登り、豊かな自然や環境に浸る。環境の素晴らしさ・不思議さ・大切さを感じる豊かな感性を育てる。</p> <p>・ふるさと学習 ふるさとの環境を人・社会・自然・文化・伝統などをテーマに学年の課題にあわせて個々に追究する。</p> <p>・猪子山森林再生 猪子山森林を再生するために植樹した広葉樹を守る活動をする。</p>	<p>・地域の清掃活動 ごみゼロの日、びわ湖の日、県下一斉清掃の日にあわせて、道路や水路など地域の清掃活動を実施する。</p> <p>・栽培活動 花や野菜の栽培活動を通して自然との共生について主体的に関われるようにする。</p>

エコスクールプロジェクト(日常実践活動)

*エコスクール活動の流れ
環境教育で培った関心・意欲・知識・技能を發揮し、実践活動を行うのがエコスクール活動である。P D C A (Plan・Do・Check・Action)のサイクルで活動していく。児童の自治的、自発的な力を育てていくことが、もう一つの大きな目的である。

エコスクール委員会の活動	児童会・学級活動
<p>★学校内の活動 キャッチフレーズ 「緑を育て、川を守り、地球にやさしくしよう」 自分たちが今できる地球やびわ湖に優しい活動を見だし実践する。また、活動を全校に呼びかける。</p> <p>☆水・電気・ごみのグループ活動 省資源、省エネルギー活動を推進する。 節水、節電、リサイクル活動を呼びかける。 身近な河川の保護を啓発する。</p> <p>☆啓発活動 ポスター、標語、ビデオ、全校朝会での発表をする。</p> <p>☆ボランティア活動の呼びかけ 学校前水路のごみ拾いなどを実施する。</p>	<p>★学校外への広がり *エコスクール支援委員会への参加 委員長、副委員長が代表して支援委員会に参加し、活動の報告をする。活動の評価をしてもらったり、支援をもらう。</p> <p>*環境学習のつどいでの発表・他県との交流 環境学習のつどいや他県の児童との交流を通じて見識を深め、より幅広いエコ活動を実践していく。</p> <p>・自分たちの課題を自分たちで解決する自治的な活動を進め、自ら見直しながら、よりよい学校・学級作りを進める。</p> <p>・雨水タンクや手押し汲み上げポンプを積極的に利用し環境に優しい活動を実行する。</p> <p>・子どもエコクラブに参加。リサイクル係など、学級での環境保全活動を実践する。</p> <p>・各委員会の活動にエコスクールにつながるような取り組みを取り入れる。</p>